

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：2020年 3月 16日

(令和元年(平成31年)1月～12月についての自己評価)

事業所名： こども支援事業所つくしくらぶ

保護者の皆様のご意見を踏まえ、事業所職員間で課題や改善すべき点を検討し、改善内容や改善目標を設定いたしました。今後の事業所の運営に活かして参ります。

区分	チェック項目	事業所の自己評価		保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
		自己評価	現状評価(実施状況・工夫点等)	(%)					保護者のご意見
				はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○	子ども達の趣向に合わせ、寝そべる事が出来る場所やテーブルとイス等を備えています。	80	10	0	10	決して広くないですが、指定基準に準じた指導訓練室等を確保しております。遊具等の整理整頓を行い、安全で過ごしやすい環境づくりを日々心掛けております。	
	2 職員の適切な配置	○	人員配置基準に沿って、適切に人員を配置しています。	100	0	0	0	指定基準に準じた有資格者を配置しており、その日の職員については保護者へお渡しする『来所記録票』へ記載しております。	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	△	2階建ての建物を利用しており、階段に手すりを設置してはいるもののバリアフリーとはなっていません。	100	0	0	0	バリアフリーとはなっていませんが、日常生活においても頻繁に利用する『階段』で、走らない、押さない等の安全を意識したルールやマナーを学習しています。	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○	日々環境整備・衛生管理を行い、子供たちが気持ちよく過ごせる様に心がけております。	100	0	0	0		
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○	日々の職員ミーティングにおいて討議し、実践、振り返り、評価等を行っております。	/					
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	×	第三者による外部評価はまだ実施していません。	/					
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○	各研究機関や団体による各種研修に職員が参加できるよう積極的に努めております。	/					
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○	本人や保護者からの聞き取りや日々の様子を観察し適切に作成しております。	100	0	0	0		
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○	子供本人の意思も尊重したうえで、適切に個別・集団活動の計画を作成し、実施しております。	/					
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○	支援に必要な項目、具体的な支援の内容、職員が留意する事等、適切に記載しております。	100	0	0	0		

区分	チェック項目	事業所の自己評価		保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
		自己評価	現状評価(実施状況・工夫点等)	(%)					保護者のご意見
				はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
適切な支援の提供(続き)	4	○	サービス計画の内容を職員間で周知し、サービス計画に沿った適切な支援を実施しております。	100	0	0	0		
	5	○	社内で定期的に会議を開き、活動プログラムの立案や実施要項、および振り返りや反省をしております。	/					
	6	○	平日や長期休暇のそれぞれに適したプログラム等を企画し、実施しております。	/					
	7	○	季節に応じたレクリエーションを工夫して実施し、長時間利用時は普段と違った内容を企画し、実施しております。	100	0	0	0	令和2年1月より新たに書字動作や学用品の操作に必要な動きの感覚訓練等を実施し、レクリエーション記録と共に保護者の皆様にその評価等をお渡しさせていただきます。	
	8	○	日々職員ミーティングを行い、当日の支援内容や役割分担等を確認しております。	/					
	9	○	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	/					
	10	○	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	/					
11	○	定期的なモニタリングの実施や計画の見直し等、職員間の話し合いや相談支援事業所等との連携を行い実施しております。	/						
関係機関との連携	1	○	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	/					
	2	○	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	/					
	3	○	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	/					

区分	チェック項目	事業所の自己評価		保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
		自己評価	現状評価(実施状況・工夫点等)	(%)					保護者のご意見
				はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
関係機関との連携(続き)	4	○	事業所が直接又は相談支援事業所を介して保育所等との連携を行い、情報共有を行っております。	/					
	5	○	事業所が直接又は相談支援事業所を介して各障害福祉サービス事業等との連携を行い、情報共有を行っております。	/					
	6	○	各支援センターや子ども家庭センター等の専門機関と情報交換等を行い、職員には各種研修の受講を促進しております。	/					
	7	△	放課後児童クラブや児童館との交流は行っておりませんが、障がいのない子供と活動する機会は提供しております。	40	20	0	40	障害の有無に関係のない地域のイベントや地域への貢献活動等に積極的に参加しております。その中で、地域住民の皆様や地域の子ども達と障害の垣根を超えた交流を大切にしております。	
	8	○	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営						
保護者への説明責任・連携支援	1	○	見学時に支援内容等を説明し、契約時には重要事項説明書等によりご説明させていただいております。	100	0	0	0		
	2	○	個別支援計画書によりご説明させていただいております。	100	0	0	0		
	3	△	『ペアレント・トレーニング』という名称での支援は行っておりませんが、ご希望の保護者に対して、随時面談等により相談・助言等を行っております。	40	20	0	40	つくしぐらぶの事業所外イベント等において、可能な限り保護者の皆様をお招きし、子ども達の活動をご参観いただきながら、保護者の皆様の交流の場になればと考えております。 また、『ペアレントトレーニング』等の有識者の研修会や懇親会を企画していきたいと考えております。 令和2年4月より新小学校1年生の児童がつくしぐらぶに通われます。先輩保護者の皆様のご助言を頂ける懇親会も開催していきたいと考えております。	
	4	○	日々の来所記録票や送迎時にご家庭での様子を伺う等、保護者との共通理解に努めております。	100	0	0	0		
	5	○	ご希望の保護者に対して、相談・支援・助言等を随時行っております。	100	0	0	0		
	6	△	父母の会や保護者会は開催出来ておりませんが、保護者との個別懇談を行っております。	20	0	60	20		

区分	チェック項目	事業所の自己評価		保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
		自己評価	現状評価(実施状況・工夫点等)	(%)					保護者のご意見
				はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
保護者への説明責任・連携支援(続き)	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	△	苦情対応マニュアルを作成しており、重要事項説明書には苦情窓口を記載しております。また苦情等があった場合は、迅速な対応を心掛けております。	40	20	0	40	この度のアンケート結果を踏まえて、令和2年度より半期(6か月)ごとに当社が受付けた苦情をはじめヒヤリハット・事故報告等を保護者の皆様へご報告することを実施します。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○	日々のミーティングや研修等で知識を深め個々の能力等に配慮したコミュニケーション方法を検討し、実施しております。	100	0	0	0	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	○	定期的な会報誌「つくしだより」やホームページ、また地域参加のイベント等はパンフレット等により子どもや保護者へ発信しております。	100	0	0	0	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	○	個人情報に関する資料はすべて鍵付きの書架で保管管理し、管理者他限定した者のみにて閲覧しております。	100	0	0	0	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	△	緊急時・災害時・感染症対策マニュアルを作成しております。保護者へは周知できておりません。	80	0	0	20	昨年度より作成しお渡ししている「重要項目一覧表」をご覧ください。本年度秋ごろに新たな項目等を追加し、更新分をお渡しする予定です。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○	定期的に年2回の避難訓練(主に地震想定)を実施しております。	40	20	0	40	避難訓練の実施に関するご案内を、毎月の来所予定表に記載し、保護者の皆様にその実施日等が容易にわかるように致します。また、会報誌「つくし便り」にも記載し配布させていただきます。
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○	入職時及び定期的な虐待防止に関する社内研修を行い、また外部の研修会へも参加しております。	/				
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	○	該当する児童は利用されていません。将来、やむを得ず身体的拘束が必要な児童が利用された場合は、事前に保護者と十分に相談させていただきます。	/				
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○	契約時に食物アレルギー他医師の指示が必要な項目について、保護者に聞き取りを行っております。	/				
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	○	ヒヤリハットについて、報告書を取りまとめ、職員間で共有しております。また、その改善策等についても検討し、職員間で共有しております。	/				
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか	/		90	10	0	0	
	2	事業所の支援に満足しているか	/		100	0	0	0	